



レインボーだより

2024年 8月1日 社会福祉法人 健翔会 レインボー保育園
〒841-0014 鳥栖市桜町 1434-1 Tel 0942-84-0120
ホームページ <http://www.kensyokai.or.jp> 発行責任者 緒方 克成

○園長より○

青い空と白い雲。園庭には夏の風物詩、セミの鳴き声が響いています。連日、照りつける太陽に、園庭の土もカラカラです。ホースで水まきする保育士のもとに、水浴びを求めて大はしゃぎで集まってくる子どもたちです。「きもちいいね〜！」と嬉しそうな声が響いています。園内でもプールでの水遊びを始めましたが、はじめの頃は水が苦手で気分が乗らなかった園児も今では顔に水がかかっても平気な様子で楽しんでくれるようになりました。熱中症や夏バテにも気をつけていきたい時期ですので、園だけでなくご家庭でも体調管理をお願い致します。

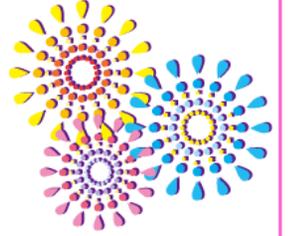
日本には何種類のセミがいるか、みなさんご存知ですか？実は**30種類**ものセミがいるそうです。土の中で約3〜17年過ごした幼虫が地面から出てきて木に登り、**羽化（うか）**します。成虫になってからの寿命はだいたい2〜3週間ですが、1ヶ月近く生きるセミもいるようです。ぜひ親子でセミの観察を試みてはいかがでしょうか？

園長 緒方 克成

○8月行事予定○



8日(木) 食育(にじ2)
21日(水) 避難訓練



〈布団交換日〉(布団リース利用者) 21日



トマトをとったよ〜



セミさ〜ん



セミ、さわられるかな

○あかぐみ○



暑い暑い…夏がやってきました！初めての夏を経験するお友だちもいます☆たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息をとりながら、体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。 保育士 ☆宮地 千加

7月から
新しいお友だちが仲間入り♡
なかい あおさん

○にじ1くみ○

毎日暑い日が続きますが、子ども達は元気いっぱい。戸外では蚊に刺されながらもアリやダンゴムシなど地面にいる虫を夢中で観察したり、捕まえようと手を伸ばしたり…。恐竜滑り台を滑るのも上手になって、階段ではなくクライミングの方から登ろうと挑戦する子もいます。その後の体拭きでは自分で洋服を脱ごうと頑張り、脱いだ洋服もビニール袋に入れるなど意欲的です。少しのことでも自分で出来ると自信がつき、満足げな子どもたち。体もさっぱりする体拭きは好きな子が多いです。

室内ではお話が上手になってきた子が増え、子ども同士での会話もたくさん聞こえてにぎやかです。遠くで救急車の音が聞こえると、子ども達の動きがピタッと止まり、音が聞こえなくなると一斉に動き出して「ピーポーピーポー(とお)ったね」と確認し合っています。まだまだ夏本番はこれからですが、子ども達と一緒にたくさん楽しい経験をしていきたいと思っています。

保育士 林 敬子

○にじ2くみ○

セミの声が聞こえてくると「まだ、あけて〜。」とお願いしてくれるようになりました。ダンゴムシ、バッタそしてセミが加わり好奇心が毎日刺激されているようです。

体拭きが始まり、着脱をする機会が増えました。ご家庭での着替えはどうされていますか？お時間がある時にお子様で自分で出来るのか着替えを見守ってみて下さい。私達は子ども一人ひとりが自分でどこまで出来るかを知ることからスタートし、できるようになるにはどうしたらいいか考え、日々援助しています。

「ジブンでできた！」が「やってみよう。」と意欲へつながります。今、少しの見守りが今後の成長へ繋がっていきます。お時間のある時にぜひ“見てるだけ”を。

保育士 船津 三幸

